

## 七年生 地域の方から戦時中の話を聞きました。

七年生は総合的な学習の時間に「戦時中の暮らしを探る！」をテーマに学習をしています。例年、戦時中の暮らしの様子を地域の方々から教わり、二年生に伝えていきます。

今年も、地域の横間さん、下中さんから戦時中の生活について、まずお話を伺いました。

横間さんは、戦時中の「国債」や戦後でもない頃の「衣料切符」の実物などを持って来て下さり、当時の暮らしがイメージしやすくなりました。そして「あらゆる物がなかった時代」であったということがわかりました。下中さんには、疎開先での話を伺い、当時の約一六〇〇名という鍋小学校の児童数の多さに衝撃を受けました。また、当時六年生だった下中さんの戦争に対する覚悟にも驚きました。



七年生は、今回学んだことを「戦時中の食事作り」などを通して、二年生に伝えていきます。ありがとうございます。



### 七年生のお礼の手紙より

◇横間さんのお話を聞いて、物の大切さがよくわかりました。今の自分ほとても豊かに暮らしていると思いました。  
◆当時の子どもたちの考えや様子を想像することができました。特に、下中さんの覚悟が印象に残りました。



## 「呉の子どもは呉の大人が守る」 〜鍋棧橋での声かけ・挨拶運動



十一月一日（火）の「ひろしま教育の日」に合わせて、子どもたちが安心して登校できるように鍋棧橋で声かけ・挨拶運動を行いました。

保護者と中学生のボランティア・教職員がバスで登校する児童生徒に「おはようございます」とさわやかに挨拶をしました。地域の方々にもいつも温かく見守っていただいています。今後よろしく願っています。

**貴船神社祭礼に向けて  
清掃ボランティアを行いました。**

土曜日の朝八時半から、貴船神社の祭礼に向けて、五年生く九年生で清掃ボランティアを行いました。

小学生六名、中学生四名、教職員六名の計十六名が参加しました。拜殿の床を拭いたり、参道を掃き掃除したり、地域の方と協力して活動しました。



当日は、小中学生の影響を受け、地域の方々の方も参加し、一緒に活動しました。一時間ほどで清掃は終わりました。清々しい気持ちになりました。

**「三分前 余裕を持って 行動だ」  
十一月の学園朝会より**

十一月一日(火)に学園朝会がありました。先月の目標は「またあそぼ なかなかおりしよ うれしいな」でした。

九年生では、「相手を思いやる優しい言葉を使う」ことを具体的な目標として、取り組んでいきました。

今月の目標は「三分前 余裕を持って 行動だ」(時間を守る)です。針が三分前を指している不思議な時計を見ながら、「心にこの時計を持って、行動しよう。」との話がありました。目標が達成できるよう、一人一人頑張ってください。



3分前をさす(?)  
不思議な時計!!



《編集後記》

秋が深まり、山々も色づいてきました。今年は紅葉を見に出かけましたか。秋の景色を楽しみましょう。

ご意見・ご感想は、警固屋小学校・中学校にお寄せください。窓口は各教頭が担当いたします。